



令和7年12月号

No. 217

野幌若葉自治会総務部発行
発行責任者 会長 小田島 喬

令和7年度 文化祭 開催

文化祭実行委員

11月15日(土) 16日(日)に令和7年度「文化祭」を若葉自治会館で開催しました。今回は、会員の皆さんから、絵画・写真・陶器・工作品及び書道教室2団体・若葉小学校からの絵等多くの作品出展をいただき、自治会館の和室及び玄関前の廊下に展示し、ご鑑賞いただきました。

15日午前は健康に過ごす方法及び冷え性対策を加藤監事が実施している健康法の紹介があり、健康には、「心的健康」と「内蔵健康」があるとの事で「内蔵健康」では、塩と動物性脂肪を控え海藻を食べると良いとの事。また「高山式熱刺療法」の紹介がありました。冷え性の人には、風呂上がりに手足に冷水をかけると良く、効果は早い人で1カ月、長い人では半年以上かかる人もいるとのことでした。

15日午後は、青少年育成部のアンサンブルコンサートが行われました。

16日は自治会会員等による、「スコップ三味線」「大正琴」「琴」演奏、午後は「野幌アルトクラ同好会」「ノーベルマムカルテット」演奏、「ひょっこ踊り」「おやじバンド」の演奏を楽しみました。特に、「琴」「おやじバンド」は日頃当会館で練習しており、その成果を発表しました。また、「野幌アルトクラ同好会」のアルトクラリネットは道内では見ることや演奏を聞く事が非常に少ない貴重なものでした。「ノーベルマムカルテット」演奏は札幌を中心に活動している若いママさんグループで、子供から年輩者まで幅広い曲の演奏を楽しみました。

芸達者な会員による「スコップ三味線」「大正琴」「ひょっこ踊り」を楽しみました。

今回の文化祭は、昨年に引き続き若葉自治会館において「実行委員会」方式で実施しました。

次年度も、より良い企画をしていきますので、多くの作品の出展・イベントへの参加、及び会員の皆さんの来館をお願いします。





(総務部長 松浦実)

令和7年度 秋のお楽しみ会の開催

11月15日(土)野幌若葉自治会館において秋のお楽しみ会を開催いたしました。

自治会主催の文化祭のプログラムのなかに組み入れてもらいました。

秋のお楽しみ会は、今回が初めての試みです。子供からご年配の方まで楽しめるようにコンサートと致しました。北海道を中心に活動されているアンサンブルグループ奏楽(そら)さんの演奏会です。

多数のメンバーの中から4名の参加で、ピアノ、バイオリン、オーボエとソプラノ歌手による構成となりました。ふだんなかなか生で聞くことができないですよね。

クラシック、映画音楽、アニメのテーマ曲など多彩な演奏曲に皆さん気持ちよさそうに聞き入っていました。特にソプラノ歌手の歌声は、迫力がありました。

各楽器の説明も面白く説明していただき、皆さん聞き入っておりました。

演奏会終了後に実施したアンケートを集計したところ、参加されたほとんどの方が「とても良かった」に○をつけて頂き、開催して良かったと思っております。来年も皆さんに楽しんでいただけるものにしていきたいと思います。



(記 青少年育成部 片岡)

第3回 班長会議 開催

10月18日と25日の2回に分け第3回班長会議を実施いたしました。

小田島会長から、自治会員に一番近い立場にいる班長さんに、自治会の活動内容や問題点を理解して頂き、自治会役員と班長が対話しながら自治会員のために何ができるかについて、忌憚のない意見等をお願いします」と、挨拶をいただきました。

今回は班長さんへ「自治会活動」「区役員・班長の選出方法」「区の統合」「役員選出方法の輪番制」等についてアンケートをお願いしました。

自治会から、江別市の自治会の現状、会館運営の現状と課題、見守り隊の活動、資源回収の実績報告、組織見直しに関する課題について、各事業部から説明した後、自治会がデジタル化(電子回覧導入等)について取り組んでいる状況を説明しました。

アンケート結果は、自治会の活動は概ね皆さんに理解されていた。

各区の役員選出は輪番制が多かった。

会員数の少ない区の統合及び本部役員選出に輪番制の導入については賛成が多くなったが、アンケート及び参加者からの意見が多くあったので今後検討していく。



上の写真は 18 日、
横の写真は 25 日会
議模様。

(総務部長 松浦 実)

第4回 地域交流の集い開催

社会福祉部

9月17日(水)第4回地域交流の集いを開催致しました。

今回は、野幌第一包括支援センターの吉見保健師から、“軽度認知症障(MCI)”についてお話しを伺いました。

参加された30名の高齢者の方々のなかには、すでに認知症になるのを遅らせる為に、健康に気をつかい運動や脳トレを実践されている方もいらっしゃいました。

加茂社会福祉士の指導で、認知機能向上の効果が期待される“コグニサイズ”も体験しました。

足踏みをしながら数を数えたり、決まった数字の時に手をたたいたりするエクササイズですが、うまく出来ず思わず笑いがおこりました。

失敗を気にせず、取り組むことに効果があるので家でもやってみるといいそうで

す。



吉見保健師からは“フレイル予防”も認知症予防につながるので、元気よく歩けるようにバランスの良い食事をとり、今日のように“集い”に参加する為に外出し交流することも大切です。
これからも続けてください！ とアドバイスもいただきました。



(社会福祉部 副部長 山本滋子)

第5回 地域交流の集い開催

社会福祉部

10月26日(日)今年度最後の地域交流の集いを開催いたしました。

今年も東4区の牧さんご夫婦にご協力を頂き、参加された方々は、そば打ちの実演を見学し、打ち立てのを鴨南蛮つけそばで会食しました。

そば湯を入れてそばつゆを味わったり、おかわりする方もいらっしゃり皆さん新そばを堪能されていました。

そばの具の用意、麺のゆで上げ、盛り付け、配膳等、11名のボランティアの方々が力を合わせ参加された50名の皆様に振舞いました。

令和7年度も多くの皆様のお力をお借りして、無事終了できましたこと 心より感謝申し上げます。



(社会福祉部 副部長 山本滋子)

自治会からのお知らせ

- ・自治会でのリングプル回収は終了しています。
- ・今後、リングプルを会館へは持ち込まないでください。